

第一乃至第三ハ望之無ハ公品第四ノ一途下ルノ諸君  
ハ職首ニ變易セバ益々結束ヲ固メ初志ノ貫徹ニ努力  
セヤル可カラズト云フニ在リ之ガ應援亦キ中ニハ當局ハ  
多数ノ巡查ヲ以テ會社ヲ護衛シ吾人ノ穩健ナル運動  
ヲ圧迫シテ、アリ歟ノ社會的ニ及ボス罪ハ吾人ノ罪  
ニ非ラズシテ資本家及官僚ノ罪ナリト攻撃スルモノ  
アリシガ中穩健ニ今ニ特業奉教會ニ々々々々歸弟ノ途ニ  
歸タリ

四

日本電氣震災犠死者一週追悼法要收院

本月午前十時三十分ヨリ麻布區山手町若福寺ニ於テ  
舉行務列有後業員約五百(男女約三百名)遺族及會社月  
給社員等約七十名及應援団体員約四十名ニシテ次記  
順序ニ依リ正午散會セシムルカ歎ノ種追悼會トシテハ極

メテ感謝禮ニ結了セリ

記

赤玉野崎香灰ヨリ日本電氣株式會社後業員が昨年ノ震  
災ニ因リ横死シタル者ノ追善會ヲ登ムニ當リ多数務列  
セラレタルヲ謝ス會社ノ建物が纖弱ナリシ爲メ我々ノ  
兄弟及先輩ノ百八名が無慘ノ最末ヲ遊ガシ會社ニ於テ  
ル慘死者ハ甚區全体ノハ劇強ヲ呈メタル如若シ會社ノ  
建物は之ヲ堅固ナリセバ斯クノ如ク多数ノ横死者ヲ出  
サズリシコト、思ハル所ニ遺憾ニ不堪目下後業員ハ嚴  
密中ニシテ復之ノ中ニ薄資ヲ募リ本法要ヲ催シタル次  
第ニ作製備ノ不慮全ハ御座申アリタシト挨拶ニ終ラテ  
茶桌環繞ニ移リ次テ爭議代表及總太郎、野田會代表、紫  
波、田中、最業員之代表、岡田、梅原、那外一名、刺、東、鉄、之組合ニ